農業水利施設の機能保全に関する 調査計画の参考資料 (案)

[除塵設備編]

令和3年6月

農業水利施設の機能保全に関する調査計画の参考資料(案) (除塵設備編)

目 次

9			除塵割	设備 ⋯⋯								٠.	 • •	 • •	 	 ٠.	 	• • •	除-	1
	9.	1	基本	事項								٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	1
		9.	1.1	機場、	水路等	等の際	余塵訝	ζ備				٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	1
		9.	1. 2	除塵設	備の柞	構成團	要素					٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	6
		9.	1.3	除塵設	備のホ	幾能と	ヒ性能	ģ				٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	17
	9.	2	機能	診断調	査 ·							٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	24
		9.	2. 1	基本的	事項							٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	24
		9.	2. 2	事前調	査(月	既存資	資料σ)収集	€整理	里等)		 	 	 	 ٠.	 		除-	28
		9.	2. 3	現地踏	査(j	巡回	目視)					٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	36
		9.	2. 4	現地調	査(j	近接目	目視と	:計浿	[J])			٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	43
	9.	3	機能	能診断評	価 ·							٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	79
		9.	3. 1	機能診	断評値	面の礼	見点					٠.	 	 	 	 ٠.	 		除-	79
		9.	3. 2	設備・	装置	• 部位	立の傾	全度	医評价	I			 	 	 	 	 		除-	81

【凡例】(本文の文字色等)

赤字、赤の吹き出し、赤枠:ポイントや参考、注意点等を示す。

青字: 調査表等の記載内容例として、参考に示す。

9. 除塵設備

9.1 基本事項

9.1.1 機場、水路等の除塵設備

用・排水機場、水路等で用いられる除塵設備の一般的な形式を表-9.1.1に、使用目的による 除塵設備形式の適用性を表-9.1.2に、その使用例を写真-9.1.1、写真-9.1.2に示す。

表-9.1.1 除塵設備の一般的な形式

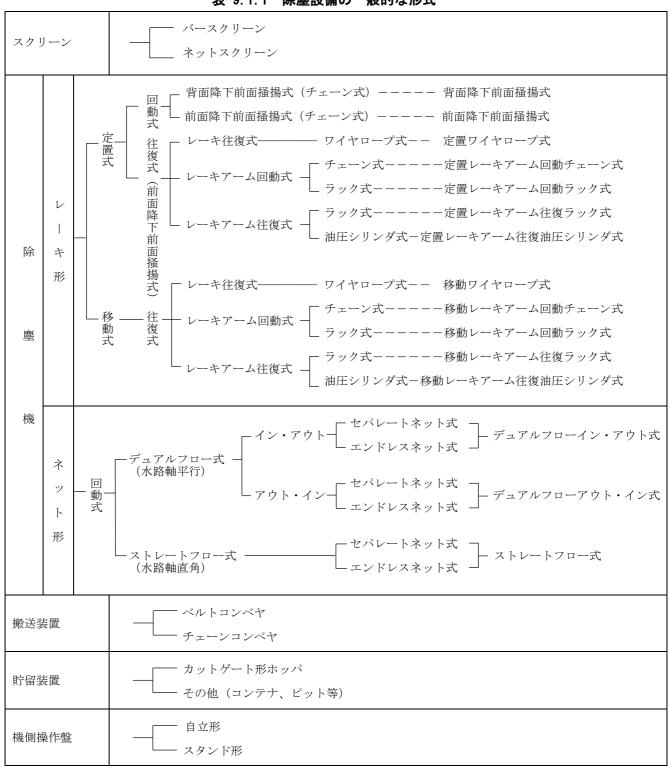


表-9.1.2 除塵機の形式と設置場所

			設置場所	取	用 水	用 水	排	用
	吹声操の形 者			水	機	機	水機	水
	除塵機の形式			П	水)	ø)	場	路
レ		回動式	背面降下前面掻揚式	Δ	0	Δ	0	0
Ĭ	定置式	回動式	前面降下前面掻揚式	Δ	0	Δ	Δ	0
+			往復式	0	0	×	0	0
形	移動式		往復式	0	0	×	0	Δ
ネ	L	回動式	デュアルフロー式	×	0	0	×	Δ
ツ	セパレートネット式	回動式	ストレートフロー式	×	0	Δ	×	Δ
 	エンドレスネット式	回動式	デュアルフロー式	×	0	0	×	Δ
形	エフトレス	回動式	ストレートフロー式	×	0	Δ	×	Δ

(注)上表で(水)は水田用、(S)はスプリンクラー用

〇:適用する。

△:塵芥の質と量及び水利条件(流速、水位変動等)等を考慮し適用できる。

×:適用しない。

レーキ形は構造上バースクリーンの目幅に限界があり、対象とする大きさの塵芥除去が困難な場合はネット形を使用する。

ネット形は、末端かんがい施設にスプリンクラーが設置されている場合に多く使用されている。



写真-9.1.1 排水機場の除塵機 (レーキ形) の設置例



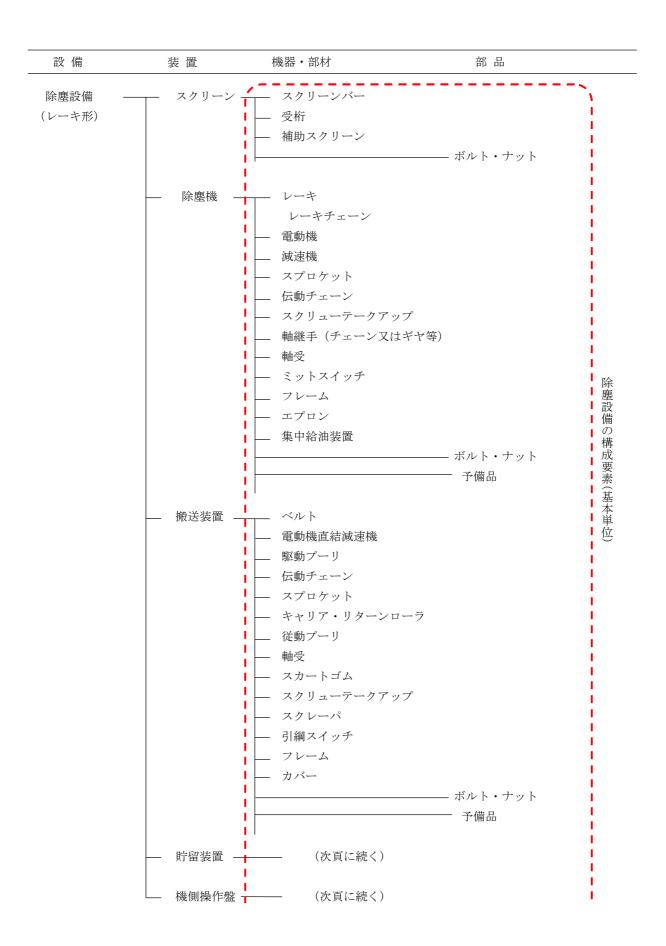


写真-9.1.2 用水機場の除塵機 (ネット形) の設置例

また、設備の構成要素となる装置、機器・部材、部品については、表-9.1.3に示すように階層区分され、これを系統的に示すと図-9.1.1のように整理される。

表-9.1.3 除塵設備の階層による区分

	階層区	区分	設備等の内訳
	施	設	用・排水機場、頭首工等
	設	備	除塵設備
	装	置	スクリーン・除塵機・搬送装置・貯留装置・機側操作盤等
部位	機器	• 部材	電動機、減速機、油圧シリンダ、フレーム、ローラ、 チェーン等
11/	部	品	ボルト、ナット、パッキン、ブッシュ等



部品

-貯留装置 - ホッパ - カットゲート - 軸受 - 電動シリンダ リミットスイッチ - エプロン - ボルト・ナット - 予備品 −機側操作盤 ᆜ _ 全体 - 電源電圧計 - 電流計 - 配管 -盤面表示ランプ - 切替スイッチ、操作スイッチ 接地線 - ボルト・ナット - 予備品 様々な装置や機器・部材、部品で構成される除塵 設備の機能保全は、この機器・部材、部品レベル

設備

装 置

ある。

機器・部材

図-9.1.1 除塵設備(レーキ形)の構成要素系統図の例

(=部位レベル)で健全度評価表に示された部位 の重要度等を考慮しながら性能管理する必要が

9.1.2 除塵設備の構成要素

除塵設備は、スクリーン・除塵機・搬送装置・貯留装置・機側操作盤等の装置及びこれら を構成する部位(機器・部材、部品)の集合体であり、これらが各々の役割を果たすことによ り設備全体として機能を発揮している。このため階層的な設備構成や構成要素を把握する必 要がある。

【解説】

頭首工、用・排水機場等に設置される除塵設備は、スクリーン・除塵機・搬送装置・貯留装置・機側操作盤等(制御機器)から構成され、形式によって構成機器・部材が異なる。

レーキ形の場合の構成例を図-9.1.2及び図-9.1.3に、ネット形の場合の構成例を図-9.1.4に示す。







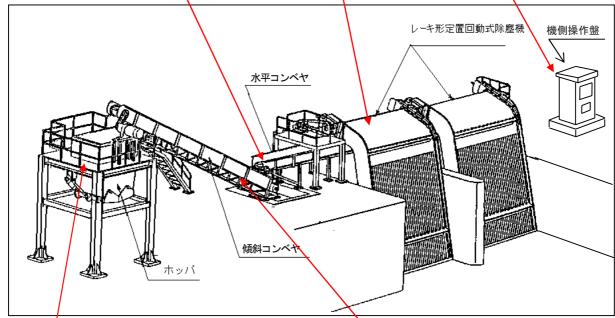






図-9.1.2 除塵設備 (レーキ形) の構成例

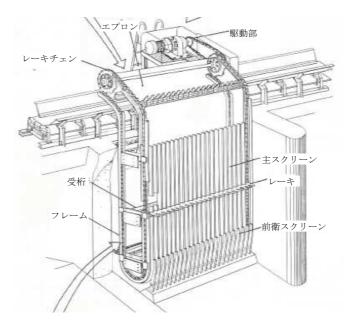


図-9.1.3 除塵設備 (レーキ形) の構造例

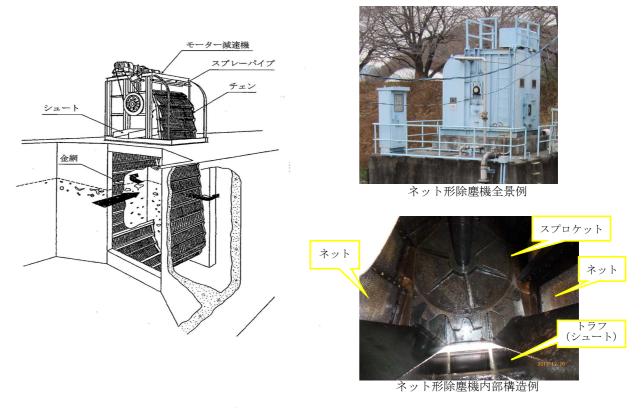


図-9.1.4 除塵設備 (ネット形) の構成例

(出典:鋼構造物計画設計技術指針(除塵設備編))

(1) 除塵機の形式と構成要素

一般的に使用されている除塵機の構造概要を表-9.1.4及び表-9.1.5に、構成部位の用途と重要度を図-9.1.5~図-9.1.11に示す。

表-9.1.4 レーキ形除塵機の構造概要

		分類		特費		
	回 動 式	背面降下前面掻揚式 デェーン バースクリーン 水流 レーキ 補助スクリーン	背面降下前面掻揚式は、レーキがスクリーンの下流側を降下(背面降下)し、最下部で反転した後スクリーンの開い上流側では、でででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では	レーキは、スクリーン 後面を降下するので塵 芥の押込みがないため 効率の良い除塵が可能 である。この形式が回動 式では最も多く使用さ れる。 既設のスクリーンバ		
定置式		チェーン レーキ 水流 補助スクリーン	キがスクリーン面からやや離れた上流側を降下(前面降下)し、最下部で反転した後スクリーンに沿って上昇し、スクリーンの上流側に流着している塵芥を掻揚げるように構成(前面掻揚)した除塵機。	ーを利用する場合や、低水位においても除塵する場合に使用される。		
	往復式	レーキ往復式	スクリーンの前面あるいは 前方をレーキが降下しスクリ ーン面に沿ってレーキが上昇 することで塵芥を掻揚げる。レ ーキの駆動方法として、ワイヤ ロープ式、チェーンラック式及 び油圧シリンダ式等がある。	掻揚げ揚程が10m程度を超える場合はワイヤロープ式が使用される。 10m未満ではチェーンラック式及び油圧シリンダ式が使用される。		
移口	回動式	前面降下前面掻揚式水流	回動式前面降下前面掻揚方式の除塵機を台車に乗せ移動可能にしたもの。	移動式は定置式と比べ経済性に優れているが、移動に時間を要するので、定置式に比べ除塵能力は劣る。		
動式	往復式	レーキ往復式	レーキ往復式除塵機を台車 に乗せ移動可能にしたもの。	同上		

表-9.1.5 ネット形除塵機の構造概要

		分類	構造	特徴		
デュアル	イン・アウト	*21	イン・アウト式は、エンドレスチェーンに取り付けられたネットスクリーンの内側から外側へ水が流れるものをいう。ネットスクリーンと形鋼等の枠体で構成されているものをセパレートネット式、エンドレスのネットスクリーンで構成されているものをエンドレスネットという。	イン・アウト式は、上 部の反転部で洗浄除塵 ができなかった場合で も塵芥は、下流に流下し ないようになっている。 デュアルフロー式は この実施例が多い。		
フロー式	アウト・イン	*>>	アウト・イン式は、エンドレスチェーンに取り付けられたネットスクリーンの外側から内側に水が流れるものをいう。イン・アウトと同様セパレートネット式とエンドレスネット式がある。	アウト・インもイン・ アウトと同様塵芥は、下 流に流下しないように なっている。		
ストレートフロー式		*************************************	ストレートフロー式は、水流 に直角に金網等を設置した構 造のものをいう。 デュアルフロー式と同様セ パレートネット式とエンドレ スネット式がある。	デュアルフロー式に 比べ土木構造が簡単で ある。 ストレートフロー式 は、上部の反転部で洗 浄、除塵できなかった場 合は塵芥が下流側に流 出する恐れがある。		

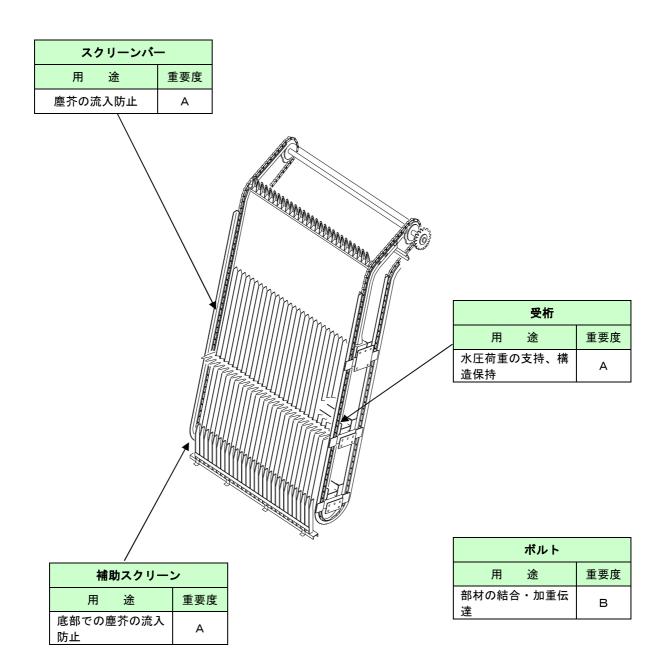
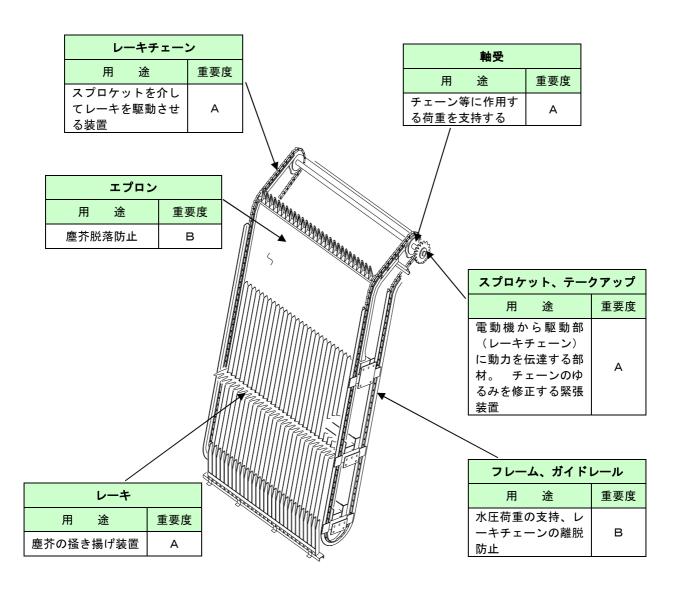


図-9.1.5 スクリーンの部位の用途と重要度



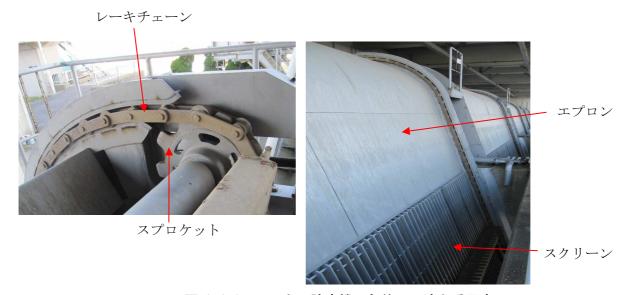
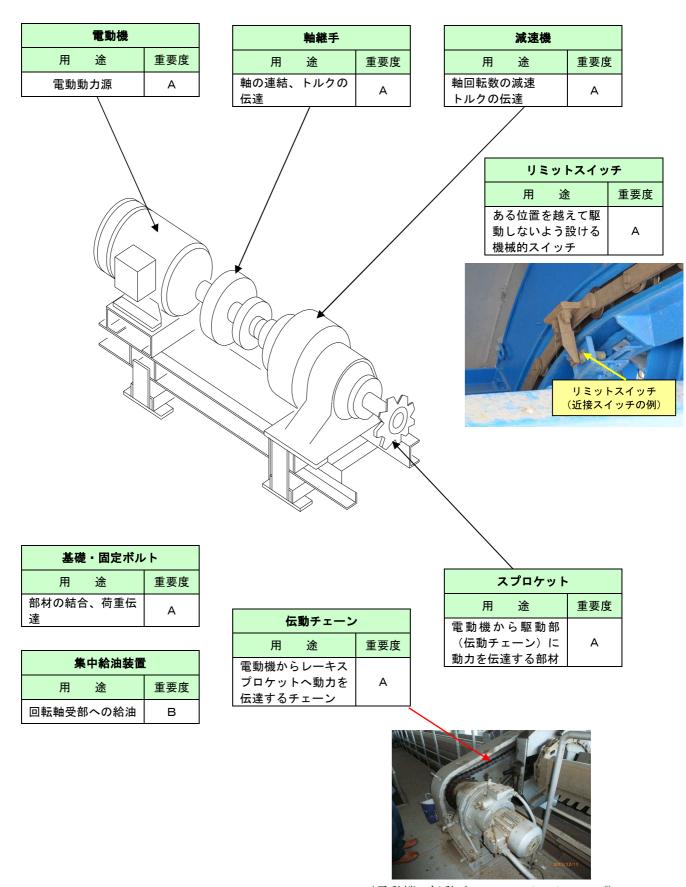


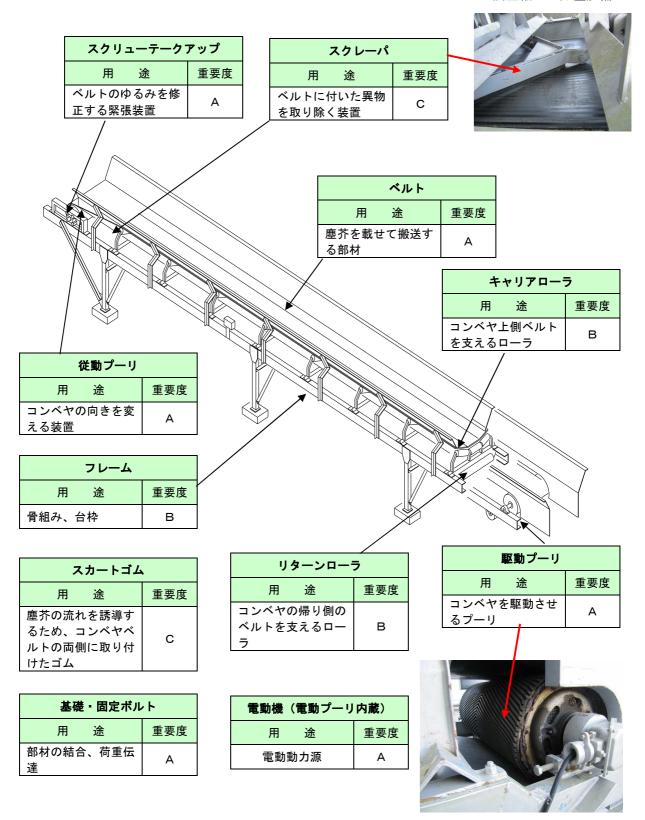
図-9.1.6 レーキ形除塵機の部位の用途と重要度



(電動機、伝動チェーン、テークアップ)

図-9.1.7 除塵機駆動部の部位の用途と重要度

Ⅱ.調査編 9.除塵設備

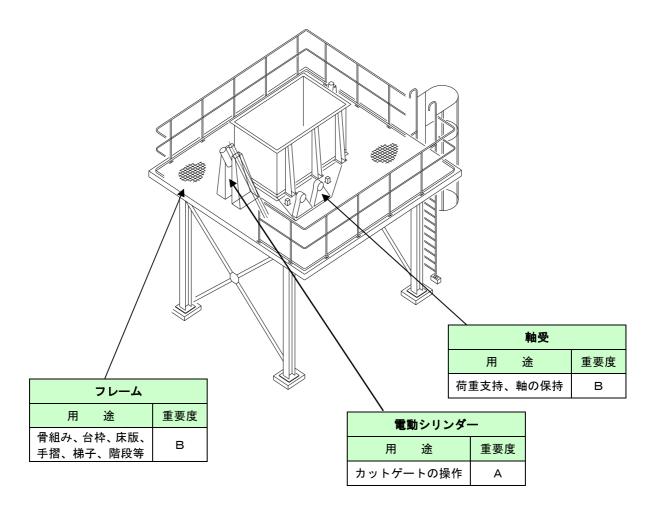


(駆動プーリ(電動機内蔵形))

図-9.1.8 搬送装置の部位の用途と重要度

ホッパ(本体)						
用 途	重要度					
除塵した塵芥を一時 的に貯留する容器	В					

リミットスイッチ					
用 途	重要度				
ある位置を越えて駆 動しないよう設ける 機械的スイッチ	А				



カットゲート	
用 途	重要度
塵芥排出口の扉	В

基礎・固定ポルト					
用 途	重要度				
部材等の結合、荷重 伝達	А				



図-9.1.9 貯留装置の部位の用途と重要度

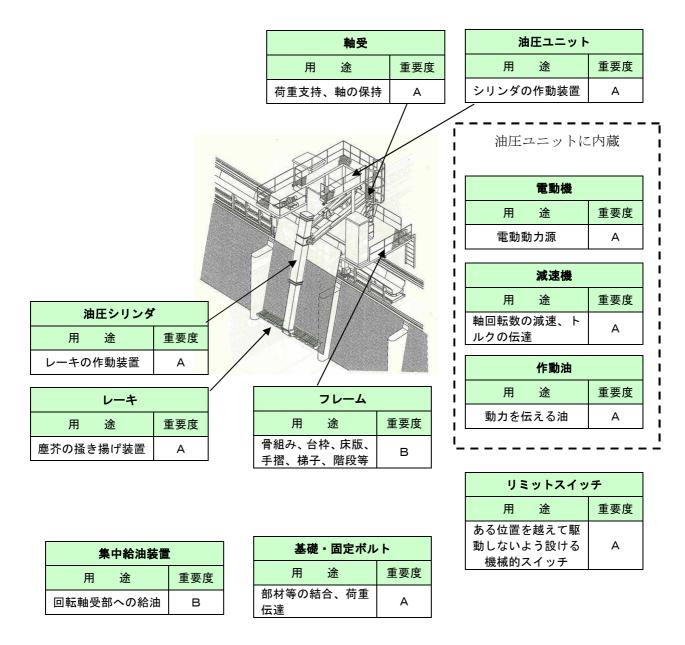


図-9.1.10 レーキ形定置往復式除塵設備の部位の用途と重要度